

備後

教区報 184号

2024(令和6)年7月10日

CONTENTS

◇令和6年度総会

新役員紹介

◇教区内各組 慶讃法要

◇News & 活用情報

◇予報・インフォメーション

本堂やホールで賑々しく
各組 慶讃法要
教区内・新体制スタート



写真 (上) 世羅・御調西・御調東
(中) 沼隈南組
(下) 備中里組

就任のご挨拶

任期満了に伴い、各役員のご挨拶が
ありましたので、ご報告します。

教区会 芦田組 西園寺住職
議長 山名 淳

組長会 芦田組 明浄寺住職
代表 立神 義昭

この度は皆様のご信任をいただき、議長の大役を拝命しました。責務を全うすべくつとめますので、皆様にはご協力とお力添えのほどよろしくお願い申しあげます。

この度、備後教区組長代表に就任いたしました、明浄寺住職立神義昭と申します。どうぞよろしく
お願いいたします。

年4回開催される組長会においては、組や寺院が抱えている課題を共有し、教区へのパイプ役となるよう努めてまいります。

思い起こしますとコロナ禍の四年間は各分野に色々な変化をもたらしました。私達の最も大切な教化活動においても人の集まることを敬遠するような変化をもたらした、葬儀の形態の変化や法事の簡素化などたくさんのお象が起きております。その中で、お念仏を伝え広めてゆくための努力が必要と思われまます。

また、教区における諸行事の推進は勿論のことですが、三次組常光香誓副代表並びに各組長様と、総括、検討しながら任務を遂行してまいりたいと存じます。

今後、自然現象や世情不安など、思いもよらない事態が起こらないことを願うばかりですが、お念仏相続のため皆様と朋に歩んでいきたく存じております。
重ねてご協力をお願い申しあげ挨拶いたします。

新役員のご紹介

(敬称略)

教区会

議長

芦田組 西園寺 山名 淳

副議長

三 谿組 明覺寺 平岡 誠

僧侶議員

備中里組 教善寺 千葉 隆之

中組 徳善寺 後谷 唯史

奥組 教蓮寺 那須 照嗣

深津組 光圓寺 平山 智正

鴨川組 正覺寺 竹政 信至

鴨川北組 照專寺 佐々木弘海

沼隈西組 西明寺 赤柴 証悟

沼隈南組 南泉坊 岡部 正顕

芦田組 西園寺 山名 淳

神石組 光徳寺 相 英俊

三 谿組 専教寺 鎌倉 行雄

比 婆組 西念寺 栗原 尚道

三 次組 東光坊 坂原 英見

御調東組 照源寺 久本 晃道

御調西組 西王寺 西王地教清

世 羅組 真行寺 是山 宗憲

門徒議員

備中里組 浄心寺 藤井 祐三

中組 蓮通寺 高木 則行

奥組 増福寺 川建 賢

深津組 慶満寺 栗田 勇

常備会

会長

教区会議長 山名 淳

会員

備中里組 教善寺 千葉 隆之

鴨川北組 照專寺 佐々木弘海

沼隈南組 南泉坊 岡部 正顕

三 次組 東光坊 坂原 英見

御調東組 照源寺 久本 晃道

中組 蓮通寺 高木 則行

沼隈西組 善性寺 小林 幸司

神石組 光徳寺 神原 治司

三 谿組 明覺寺 平岡 誠

監査委員

備中里組 浄心寺 藤井 祐三

御調西組 浄念寺 吉永 篤

世 羅組 真行寺 是山 宗憲

役員改選



組長会

組長会代表

組長会副代表

組長

備中里組	中組	奧組	深津組	鴨川組	鴨川北組	沼隈西組	沼隈南組	芦田組	神石組	三谿組	比婆組	三次組	御調東組	御調西組	世羅組	副組長	備中里組	中組	奧組	深津組	鴨川組	鴨川北組
浄心寺	辻之坊	泉瀧寺	正福寺	勝願寺	圓福寺	万福寺	光照寺	明浄寺	正善寺	立泉寺	勝光寺	西福寺	最圓寺	正明寺	善仁寺	蓮乗寺	西明寺	善教寺	專光寺	光行寺	興學寺	福泉寺
津田	杉原	大塚	廣田	足利	三條	河村	季平	立神	熊原	一條	渡邊	常光	三浦	沼隈	原	田井	実相由紀子	高下	藤井	苅屋	川上	児玉
明雅	顯正	裕玄	光宣	義信	義見	祐昭	康	義昭	得也	博堂	信樹	香誓	義純	純	英順	智彦	紀子	伸晃	明德	光影	慶樹	隆志

鴨川北組	沼隈西組	沼隈南組	芦田組	神石組	三谿組	比婆組	三次組	御調東組	御調西組	世羅組	教区護持口数調整委員会	教区会議長	教区会門徒議員全員	組長全員	
泉蔵坊	寶泉寺	最明坊	大東坊	正圓寺	石川	延廣	正行	知全	明俊	秀信	菅田	裕一	菅田	裕一	
佐藤	日根	那須	智雄	石川	知全	正行	知全	明俊	秀信	菅田	裕一	菅田	裕一	菅田	裕一

教区賦課基準等調整委員会

教区会議長

常備委員

組長全員

組選出委員

備中里組	中組	奧組	深津組	鴨川組	鴨川北組	沼隈西組	沼隈南組	芦田組	神石組	三谿組	比婆組	三次組	御調東組	御調西組	世羅組	教区災害対策委員会	備中里組	中組	奧組	深津組	鴨川組	鴨川北組
蓮乗寺	南林寺	善教寺	光圓寺	正覺寺	泉蔵坊	正藏坊	善正寺	徳円寺	光福寺	立泉寺	徳了寺	覺善寺	照源寺	順勝寺	浄染寺	西圓寺	教善寺	光圓寺	西念寺	明浄寺	西福寺	三次組
田井	瀧本	高下	平山	竹政	菅田	藤原	那須	田坂	佐武	一條	村上一	常光	久本	田坂	栗原	山名	千葉	平山	栗原	立神	西福寺	三次組
智彦	豐文	伸晃	智正	信至	裕一	一真	英信	健爾	晃正	博堂	恒河	和信	晃道	潤	一乘	淳	隆之	智正	尚道	義昭	香誓	三次組

教区寺院振興対策委員会

教区会議長

教区会副議長

組長全員

過疎対応支援員

神石組 光福寺 佐武 晃正

教区勤式指導員

神石組 正光寺 和泉 裕生

実践運動教区委員会

(◆常任委員)

委員長 岡寄 秀恵

副委員長 栗原 一乘

◆芦田組 西圓寺 山名 淳

◆三次組 西福寺 常光 香誓

◆中央委員 高連寺 塩田 信成

◆備中里組 西明寺 実相由紀子

◆奥組 増福寺 藤本 直樹

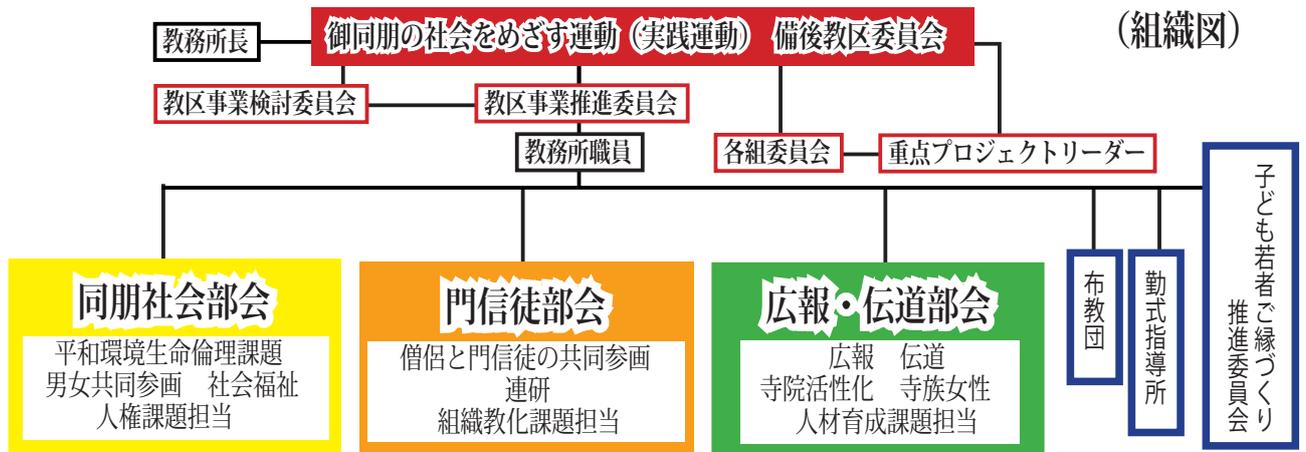
◆鴨川北組 圓福寺 三條 義見

◆沼隈西組 正明寺 沼隈 純

◆中組 辻之坊 杉原 顯正

◆深津組 泉瀧寺 大塚 裕玄

◆ 三 次組	◆ 鴨川北組	◆ 副会長	◆ 会長 (教務所長)	◆ 実践運動事業推進委員会	◆ 三 谿組	◆ 沼隈西組	◆ 沼隈南組	◆ 三 谿組	◆ 世 羅組	◆ 深 津組	◆ 沼隈南組	◆ 沼隈西組	◆ 三 次組	◆ 比 婆組	◆ 世 羅組	◆ 御調西組	◆ 御調東組	◆ 比 婆組	◆ 三 谿組	◆ 神 石組	◆ 芦 田組	◆ 沼隈南組	◆ 沼隈西組	◆ 鴨川北組	◆ 鴨 川組	◆ 深 津組
西善寺	圓福寺	岡 寄	秀 恵		立泉寺	南光坊	堅中寺	照善坊	照光寺	崇興寺	光源寺	万福寺	蓮光寺	金秀寺	照明寺	善教寺	金剛寺	西林坊	善徳寺	金藏寺	光秀寺	寶光寺	光讚寺	光明寺	泉龍寺	光明寺
小 武	三 條				一 條	季 平	日 照	福 間	脇 本	麻 生	北 山	杉 原	水 本	宇 山	菅 治	小 島	金 岡	森 元	長 谷 川	杉 原	武 田	明 石	賞 雅	吉 岡	坂 田	藤 間
正 教	義 見				博 堂	芳 道	律 美	真 也	寿 真	敏 弘	祐 章	静 子	忍	茂 之	治 隆	信 章	恒 宣	義 照	秀 晃	英 城	貴 史	典 明	玲 子	秀 磨	幹 夫	



◆ 沼隈西組	◆ 中 組	◆ 副部長	◆ 深 津組	◆ 部長	◆ 世 羅組	◆ 御調西組	◆ 御調東組	◆ 三 次組	◆ 三 次組	◆ 比 婆組	◆ 三 谿組	◆ 芦 田組	◆ 沼隈西組	◆ 鴨川北組	◆ 鴨川北組	◆ 鴨 川組	◆ 奥 中組	◆ 備中里組	◆ 比 婆組	◆ 鴨川組	◆ 世 羅組	◆ 部長	◆ 深 津組	◆ 奥 中組	◆ 部長
万福寺	光榮寺	光行寺	光行寺	光永寺	西教寺	法泉寺	尊光寺	東光坊	西善寺	西樂寺	明覺寺	西圓寺	萬福寺	寶泉寺	光明寺	靈嚴寺	泉灌寺	香積寺	專教寺	西念寺	福泉坊	光永寺	毛利	慶典	
杉原	佐藤	苺屋	苺屋	栗原	曾我	小島	武田	坂原	小武	千代丸	高下	平田	松林	佐藤	吉岡	龍華	河本	佐々木	栗原	季平	芳照	慶典			
静子	知水	光影	光影	尚道	憲真	芳照	大俊	英見	正教	一 明	静 夫	良 雄	英 水	秀 信	玲 子	裕 玄	光 行	龍 生	尚 道	芳 照	慶 典				
◆ 神 石組	◆ 芦 田組	◆ 芦 田組	◆ 沼隈西組	◆ 沼隈西組	◆ 深 津組	◆ 中 組	◆ 部長	◆ 副部長	◆ 鴨川北組	◆ 部長	◆ 世 羅組	◆ 御調東組	◆ 御調東組	◆ 三 次組	◆ 比 婆組	◆ 比 婆組	◆ 三 谿組	◆ 神 石組	◆ 沼隈南組	◆ 沼隈西組	◆ 沼隈西組	◆ 深 津組	◆ 奥 中組	◆ 中 組	◆ 部長
金藏寺	慶照寺	明浄寺	大東坊	万福寺	専光寺	辻之坊	圓福寺	浄福寺	光明寺	三 條	善行寺	法光寺	法光寺	常順寺	光縁寺	西教寺	照善坊	泉正寺	南光坊	浄泉坊	西明寺	光明寺	增福寺	蓮通寺	
杉原	田坂	立神	那須	河村	藤井	杉原	三 條	山下	千 葉	義 見	真澄	國本	季平	高樋	渡邊	藤井	福間	小林	季平	桜田	赤柴	藤間	藤本	三 宅	
秀晃	英尊	義昭	智雄	祐昭	明徳	顯正	義見	瑞円	隆誓		慎一	泰行	願生	法明	真雄	義英	真也	元治	芳道	淑子	証悟	幹夫	直樹	信行	

重点プロジェクト

教区重点プロジェクトリーダー

三 谿組 立泉寺 一條 博堂

教区重プロ サブリーダー 米沢 友樹

教務所職員

各組重点プロジェクトリーダー

(※サブリーダー)

備中里組 正専寺 山岸 幸夫

中組 光榮寺 塩田 信成

奥組 徳善寺 後谷 唯明

深津組 善光寺 高下 伸晃

鴨川組 法光寺 玉井 弘行

鴨川北組 寶泉寺 佐藤 秀信

沼隈西組 来福寺 那須 晃文

沼隈南組 南光坊 龍谷 唯

三 次組 明覺寺 不二川公哉

御調東組 照源寺 久本 晃道

御調東組 永正寺 柿原 興乘

御調西組 最圓寺 三浦 義純

世 羅組 浄楽寺 栗原 一乘

世 羅組 了安寺 阿部 司苑

芦 田組 ※西光寺 箱田 義信

神 石組 ※光秀寺 小倉 哲明

三 谿組 法泉寺 武田 英城

比 婆組 善徳寺 川上 順之

三 次組 西光坊 森元 義照

御調東組 法光寺 季平 願生

御調西組 ※金剛寺 金岡 恒宣

世 羅組 了安寺 藤井 迎朋

備中里組 大圓寺 奥村 彰見

中組 辻之坊 杉原 顯正

奥組 光傳寺 金藤 恵幸

深津組 崇興寺 枝廣 大智

鴨川北組 照願寺 足利 亮水

鴨川西組 正圓寺 石川 知全

沼隈南組 法輪寺 足利 法水

芦 田組 明浄寺 立神 寿昭

神 石組 光徳寺 相 俊道

三 谿組 善徳寺 長谷川憲章

比 婆組 徳了寺 村上 恒河

三 次組 照林坊 明山 晃大

御調東組 福善寺 大田垣聖行

組勤式推進員

世 羅組 了安寺 阿部 司苑

※正満寺 島津 慧

御調西組 順勝寺 田坂 礼人

世 羅組 明善寺 長岡 宗道

布教団

団 長(教務所長) 岡寄 秀恵

参与 沼隈南組 善正寺 那須 英信

副団長 備中里組 蓮乗寺 田井 智彦

沼隈南組 光源寺 北山 祐章

三 次組 善照寺 安部 恵証

中組 光榮寺 佐藤 知水

奥組 浄福寺 山下 瑞円

深津組 光行寺 苅屋 光影

鴨川北組 正覺寺 竹政 信至

鴨川西組 圓福寺 三條 義見

沼隈西組 大東坊 那須 智雄

芦 田組 西法寺 龜山 照枝

神 石組 法泉寺 川上 順之

三 谿組 善徳寺 長谷川憲章

比 婆組 西教寺 藤井 義英

御調東組 法光寺 季平 博昭

世 羅組 善行寺 真澄 慎一

子ども・若者ご縁づくり推進委員会

委員長 三 谿組 照善坊 福岡 真也

委員 奥組 増福寺 藤本 直樹

深津組 慶満寺 松井 一昭

深津組 崇興寺 枝廣 慶樹

沼隈西組 西明寺 赤柴 証悟

芦 田組 西圓寺 山名 諒子

三 次組 源光寺 福岡 玄猷

御調西組 専光寺 藤井 迎朋

世 羅組 照光寺 脇本 寿真

備中里組 大圓寺 奥村 彰見

中組 正専寺 香川 忠弘

中組 光福寺 釋園 信隆

奥組 増福寺 藤本 直樹

深津組 誓蓮寺 武 恵幸

深津組 光照寺 季平 祐也

鴨川北組 興学寺 川上 浩照

鴨川西組 西蓮寺 宮 弘信

沼隈西組 寶泉寺 佐藤 秀信

沼隈南組 大東坊 那須 智雄

沼隈南組 法藏坊 藤原 珠生

沼隈西組 南光坊 高階 百壽

芦 田組 南光坊 季平 芳道

三 次組 明浄寺 立神 智弘

西教寺 長 光寿

御調東組 照林坊 明山 晃大

比 婆組 徳了寺 村上 恒河

三 谿組 善徳寺 長谷川憲章

神 石組 光徳寺 相 俊道

沼隈南組 法輪寺 足利 法水

沼隈西組 正圓寺 石川 知全

鴨川北組 照願寺 足利 亮水

深津組 崇興寺 枝廣 大智

奥組 光傳寺 金藤 恵幸

中組 辻之坊 杉原 顯正

備中里組 大圓寺 奥村 彰見

ご縁づくり各組サポーター

(リーダー、サブリーダーの順)

備中里組 大圓寺 奥村 彰見

中組 正専寺 香川 忠弘

中組 光福寺 釋園 信隆

奥組 増福寺 藤本 直樹

深津組 誓蓮寺 武 恵幸

深津組 光照寺 季平 祐也

鴨川北組 興学寺 川上 浩照

鴨川西組 西蓮寺 宮 弘信

沼隈西組 寶泉寺 佐藤 秀信

沼隈南組 大東坊 那須 智雄

沼隈南組 法藏坊 藤原 珠生

沼隈西組 南光坊 高階 百壽

芦 田組 南光坊 季平 芳道

三 次組 明浄寺 立神 智弘

西教寺 長 光寿

御調東組 照林坊 明山 晃大

比 婆組 徳了寺 村上 恒河

三 谿組 善徳寺 長谷川憲章

神 石組 光徳寺 相 俊道

沼隈南組 法輪寺 足利 法水

沼隈西組 正圓寺 石川 知全

鴨川北組 照願寺 足利 亮水

門徒総代世話人会

神石組	泉正寺	柏原 龍彌
三 谿組	教西寺	馬屋原慧准
比 婆組	淨圓寺	杉原 秀晃
三 次組	專教寺	鎌倉 義雄
三 次組	妙延寺	尾野 義顕
御調東組	西楽寺	定光 勝信
御調西組	源光寺	福間 玄猷
世 羅組	西覺寺	伊川 大慶
世 羅組	西龍寺	池上 走珠
世 羅組	青松寺	中野 篤史
世 羅組	光徳寺	藤田 徹信
世 羅組	淨念寺	林 哲也
世 羅組	法泉坊	毛利 令就
世 羅組	西教寺	曾我 憲真
備中里組	浄心寺	藤井 祐三
中 組	蓮通寺	高木 則行
奥 組	本教寺	森谷 光行
深 津組	正福寺	石井 輝美
鴨川北組	正福寺	小野 正弘
鴨川北組	圓福寺	門井 善敬
沼隈西組	法性寺	小林 一司
沼隈南組	善正寺	柿木 敏秀
芦 田組	西福寺	宮本 敬司
神 石組	正善寺	重松 文宏
三 谿組	立泉寺	鷲尾 操
比 婆組	西念寺	秋山 保
三 次組	照圓寺	古原 伸史
御調東組	正典坊	土山 茂和

仏教婦人会連盟

御調西組	浄念寺	吉永 篤
世 羅組	興學寺	岡谷 陸生
委員長		
三 次組	蓮光寺	水本 忍
副委員長		
比 婆組	妙延寺	畠田登美子
御調東組	福善寺	山内 静香
御調西組	西王寺	西垣内眞澄
世 羅組	正満寺	鳥居 芳子
評議員		
沼隈西組	善立寺	大村 加代
監査		
深 津組	光蓮寺	中山満寿美
沼隈南組	西光寺	箱田 明子
會計		
三 谿組	專教寺	鎌倉恵利子
書記		
芦 田組	明浄寺	武山 和子
ダーナ・だより委員		
奥 組	浄福寺	赤木奈緒子
委員長		
沼隈西組	堅中寺	日照 律美
副委員長		
深 津組	光明寺	藤間果乃子
三 谿組	立泉寺	一條 照代
監査		

同宗連専門委員

鴨川組	金藏坊	岡田あけみ
世 羅組	浄楽寺	栗原 倫子
會計		
神 石組	正善寺	熊原 玲子
書記		
芦 田組	西法寺	龜山 照枝
委員		
備中里組	報恩寺	伊藤 妙香
中 組	南林寺	瀧本 京子
奥 組	泉灌寺	大塚貴和子
深 津組	正福寺	廣田 紀子
鴨川北組	眞光寺	古孝 愛
沼隈西組	光讚寺	賞雅 和美
沼隈南組	善行寺	熊谷 洋美
比 婆組	勝光寺	渡邊 由美
比 婆組	光縁寺	渡邊 京子
三 次組	福善寺	日野 真里
三 次組	眞光寺	北條真美恵
御調東組	福成寺	平山菜穂子
御調西組	福善寺	大田垣素子
世 羅組	西王寺	西王地深雪
世 羅組	正満寺	島津 智子
備中里組	高運寺	塩田 由成
中 組	蓮通寺	三宅 法顯
奥 組	正善寺	平岡 大園
深 津組	信行寺	清水坊保人
鴨川北組	靈巖寺	龍華 直
鴨川北組	泉蔵坊	菅田 裕一

門徒推進黨連絡協議会

沼隈西組	来福寺	那須 晃文
沼隈南組	福泉坊	高山 秀基
芦 田組	西福寺	山名 孝彰
神 石組	正光寺	和泉 裕生
三 谿組	明覺寺	不二川公哉
比 婆組	西念寺	栗原 尚道
三 次組	西善寺	小武 正教
三 次組	東光坊	坂原 英見
御調東組	法光寺	季平 博昭
御調西組	梅林寺	高橋 格昭
世 羅組	専光寺	高丸 晃隆
代表		
沼隈西組	万福寺	杉原 静子
副代表		
神 石組	泉正寺	小林 元治
監査		
中 組	香積寺	河本 光行
芦 田組	西圓寺	平田 良雄
會計		
三 谿組	明覺寺	高下 静夫
委員		
奥 組	大宝寺	中山 達巳
鴨川組	正福寺	河崎 公一
比 婆組	妙延寺	竹岡 要
三 次組	西善寺	岩崎 照行
御調東組	法光寺	國本 泰行
御調西組	憲徳寺	安棟 信雄
世 羅組	興學寺	岡谷 陸生

備後教区内の七組が寺院合同で法要・行事をつとめた

親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年 慶讃法要

備中里組 5/24 (金) やかげ文化センター

(小国郡笑掛町)



節談説教 「遠く宿縁を慶べ」
壽光寺 萇 慶典 師
仏教讃歌 「心に寄り添い導かれる歌」
ソプラノ 奥野純子氏
ピアニスト 山岡珠代氏



沼隈南組 5/24 (金) 光照寺 (福山市沼隈町)

節談説教 廿日市市 最禪寺
米田順昭 師



中組 6/8 (土) 芳井生涯学習センター

(井原市芳井町)



記念法話 玉木興慈 師
記念行事 音楽ユニット
「慶音」



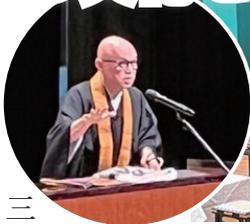
鴨川組 6/9 (日) 福泉寺 (福山市駅家町)

記念行事 音楽ユニット「慶音」



世羅組・御調西組・御調東組 (三組合同) 6/1 (土) せら文化センター (世羅町寺町)

参加者は驚きの555名(スタッフ含めて約六百人)が集まった。せら幼稚園の園児による献花から始まり、各組から選出された結衆と讃嘆衆の雅楽による『新制御本典作法』が厳修され、釈徹宗師の講演と、音楽ユニット「慶音」によるパフォーマンスで、終始会場は大いに盛り上がった。



三組合同の開催で、



新しい時代の念仏者養成のための人権に関する連続研修

御同朋の社会をめざして「差別やいじめのない社会に」

「愚禿」 (養成研) 第6回

武田先生の共著『親鸞 尊厳・平等の念仏』(芳滝智仁・武田達城編 阿吽社 2023年)に、「興福寺の顕密僧貞慶(じょうけい)による奏状の第六に「かの政(まつりごと)の布(し)くの庭に、天に代わって官を授(う)くるの日、賢愚品(けんぐぼん)に随ひ、貴賤家を尋ぬ。至愚の者、たとひ夙(しゆく)夜(や)の功ありと雖も、非分の職(しき)に任ぜず。下賤の輩、たとひ奉公を積むと雖も、卿相(きょうそう)の位には進み難し」という文章がある。

これは、諸行を捨て称名念仏を勧め善人も悪人も同じ果報を受けると説いた法然を非難した文章であり、顕密仏教の厳しい差別教学をあらわした文章である。これに対して親鸞は貞慶が賢なら自分は「至愚」であり、貞慶が貴なら自分は「下賤の輩」、私度(しど)僧(そう)の「禿」であると、自分の仏教の立場を名告つたのである。(P12)とある。

差別の現実から深く学ぶ姿勢とは、親鸞聖人の姿勢である。「過去帳差別記載糾弾学習会」から出発したこうした研修会は、「差別する信心」への慚愧の基礎であると感じた。差別の現実の中で「愚禿」と名告られた親鸞聖人の姿勢に少しでも近づきたいと思った。

【報告】 同朋社会部会部員

2021(令和3)年度から始まった「備後教区新しい時代の念仏者養成のための「人権に関する連続研修」—御同朋の社会をめざして—【差別やいじめのない社会に】(以下養成研)も、毎回、さまざまなテーマを掲げて全6回開催することが出来た。今後も、引き続き身近な人権問題や差別問題を自身の問題として、そして念仏者としてのどのように向き合っていくかを考える機縁とするべく、2024(令和6)年度より2ヶ年で全6回の養成研を開催予定です。詳細は、追って、教区報や教区HP等を通じてお知らせいたします。

News & 活動情報



仏婦連盟

総会・幹部研修会

4月12日(金)、教区仏婦連盟総会・幹部研修会を神辺文化会館小ホールにて開催し、会員204名が参加した。総会では、前年度の行事・会計決算報告、本年度の行事計画・会計予算を審議し、満

教区月報

月々の活動記録

4月 (April)

- 3日 仏婦連盟監査
- 4日 蓮の実編集会議
- 8日 仏婦連盟監査
- 11日 教堂常例法座
- 12日 仏婦連盟総会・幹部研修会 (神辺文化会館)
- 14日 仏婦連盟総会・研修会
- 15日 おつとめ教室・勤式練習会
- 16日 第4連区少年連盟連絡協議会 (塩屋別院 17日迄)
- 17日 寺婦連盟役員会
- 22日 第35回 真宗講座
- 23日 布教団団長・副団長会議
- 24日 仏婦総連盟レセプション
- 25日 仏婦総連盟総会(本願寺)
- 26日 寺婦連盟若婦人研修会 (御調東組 照源寺)
- 30日 組長会

5月 (May)

- 1日 門推世話人会
- 1日 教務所長会(7日も)
- 8日 第5ブロック保育連盟連絡協議会(山口別院 9日迄)
- 9日 中四国ブロック寺族青年野球大会(山口教区)
- 10日 臨時教区会・布教団監査

寺婦連盟

若婦人研修会

4月26日(金)、教区寺族婦人会連盟(龍華佳穂委員長)主催の若婦人研修会を御調東組照源寺(久本晃道住職)にて開催し、35名が参加した。



本堂でのおつとめ開会行事後の研修では、安芸教区深川組明光寺坊守でお菓子工房「ana菓子工房」を主催されている牛尾かおり先生より、お菓子作りをきっかけに近所のカフェではじめた法話会で感じた人との出会いや、読み聞かせ絵本の紹介等、寺院での教化伝道につながる貴重なお話をいただいた。



寺婦連盟

総会・研修会

6月14日(金)、本願寺備後教堂にて寺族婦人会連盟総会・研修会を開催し、57名の会員が参加した。この度はコロナ禍以降、久しぶりに昼食をはさむ1日開催となった。午前は総会を開催、各種議案の審議や、昨年度を以て任期満了となった役員改選について報告、本年度から日照律美委員長(沼隈西組堅中寺)をはじめとする新役員にて始動することとなる。総会後の昼休憩中には、教区内坊守有志にて活動されるボーモリーズの皆様のコーラスで仏教讃歌を親しんだ。午後からは、浄土真宗本願寺派総合研究所研究員の林龍樹先生にお越しいただき、「親鸞聖人とともに歩まれた恵信尼さまのご生涯」についてお話しいただいた。



布教団

総会・夏期布教大会

6月20日(木)、本願寺備後教堂にて備後教区布教団総会・研修会を開催した。研修では、本願寺派輔教、宗学院研究員、現在は相愛大学講師として活躍の四夷法顕先生(兵庫教区阪神西組信行寺)より、「浄土真宗と立教開宗について」講義いただき研鑽を深めた。翌21日(金)は、夏期布教大会を同会場で開催し、備後教区布教団より枝廣大智団員、川上順之団員、栗原一乗団員、田井智彦副団長が出講した。朝・昼席の三席目は四夷法顕先生にお取次ぎいただき、多くのお同行が聴聞された。



少年連盟

ブロック研修会

6月20日(木)〜21日(金)、少年連盟中四国ブロック指導者研修会が本願寺塩屋別院(四州教区)で開催され、備後教区から11名の参加があった。1日目は「子供向けゲームの体験、遊びのマーケット」と題して、九州あそびの研究所所長の中島宏先生より様々なゲームの実演と体験を行った。2日目は、丸亀市防災課より応急手当(胸部圧迫・AED講習)の講義があり、講習を受けた参加者には「普通救命講習I修了証」が交付された。

今後の予定

7月(July)

12日	おつとめ教室・勤式練習会
12日	宗派賦課基準見直しにかかる 説明会(奥組)
13日	矯正教化連盟役員会・総会
14日	寺婦連盟総会・研修会
17日	教区教堂 会計監査
19日	全国組長会 WEB会議
20日	中四国ブロック少年連盟 研修会(四州教区) 21日迄
20日	布教団総会・研修会
21日	布教団夏期布教大会
22日	宗派賦課基準見直しにかかる 説明会(中組)
24日	宗派賦課基準見直しにかかる 説明会(沼隈南組)
25日	少年連盟監査
25日	教堂責任役員・総代会
26日	宗派賦課基準見直しにかかる 説明会(世羅組)
28日	実践運動総会・全体会
28日	平和のつどい打合せ
29日	保育連盟補任式・研修会
1日	第4連区布教使研修会 (安芸教区) 2日迄
4日	おつとめ教室・勤式練習会
8日	組長会
8日	教務所長会

得度許可

おめでとうございます
ございます

沼隈南組 南光坊

季平 恵 (釋惠穩)

神 石組 金藏寺

杉原大成 (釋大成)

三 次組 淨念寺

寺坂真実 (釋真実)

御調西組 淨念寺

林 哲也 (釋哲道)

備中里組 淨心寺

(令和6年2月15日付)

備中里組 教善寺

津田誠司 (釋遠慶)

沼隈西組 最明坊

千葉卓哉 (釋卓哉)

神 石組 正善寺

日根響流 (釋響流)

世 羅組 淨鏡寺

熊原智海 (釋智海)

(令和6年3月15日付)

太秦祐祥 (釋祐祥)

教師授与

おめでとうございます
ございます

神 石組 教西寺

馬屋原慧准 (釋慧准)

(令和6年2月28日付)

敬 弔

お悔やみ申し
上げます

御調西組 梅林寺

高橋 聖香 (4月15日寂)

比 婆組 禅佛寺

矢田谷素子 (4月19日寂)

御調西組 光徳寺

藤田 徹文 (6月14日寂)

香典返礼

ありがとうございます
ございます

【敬称略】

御調西組 梅林寺

比 婆組 禅佛寺

御調西組 光徳寺

寺族青年野球大会



5月9日(木)、山口西京きずなスタジアムにて、「中四国ブロック寺族青年野球大会」が開催された。山口教区との試合は12対2と快勝、決勝の安芸教区とは7対1で敗北したが、いい雰囲気での交流が深まった。

各法人からの県庁への書類提出期限は7月31日です。

広島県の寺院

〒730-0011

広島市中区基町 10-52

(電話 082-228-2111)

広島県庁内 環境県民局 学事課

岡山県の寺院

〒700-8570

岡山市北区内山下 2-4-6

(電話 086-224-2111)

岡山県庁内 総務部 総務学事課

未提出の場合、10万円以下の過料処罰金が発生します。お忘れなきようご留意下さい。

3日	第36回真宗講座	11日	教堂常例法座
1日	第4連区青年布教使研修会 (山陰教区) (2日迄)	12日	更生保護総会・研修会
27日	中四国ブロック仏婦大会 (島根県民会館)	13日	布教団特別布教大会 (御調西組 正明寺)
12日	勤式研修会	17日	花こぶし前進座公演
11日	ご縁づくりサポーター協議会	18日	少年連盟総会・指導者研修会
6日	ご縁づくりサポーター協議会	18日	ビハーラ備後連絡協議会
20日	公聴会	20日	第4連区仏青連盟連絡協議会 (安芸教区) (19日迄)
12日	休館 (16日迄)	26日	ビハーラ備後総会
11日	教堂常例法座	22日	門推のつどい
30日	大学講座(山口別院) (31日迄)	28日	仏壮連盟夏期研修会
28日	中四国ブロックまことの保育	30日	中四国ブロックまことの保育

2024(令和6)年度 公聴会

賦課基準の見直しに向け、「賦課基準の見直しにかかる総局試案（賦課基準試案）」についての内容や見直しの趣旨、検討の経過について説明し、広く寺院関係者の皆様からのご意見をうかがう公聴会が下記の通り開催されます。また、公聴会開催に際し、期間限定のWEBサイトを設け、「賦課基準の見直しにかかる総局試案（賦課基準試案）」についての説明動画、及び寺院運営の適正化についての研修会動画が配信されておりますので、ぜひ事前にご視聴いただき公聴会にご参加ください。

期 日	2024(令和6)年 8月20日(火) 13:00~15:00
会 場	本願寺備後教堂 本堂
内 容	説明および質疑応答 賦課基準の見直しにかかる総局試案（賦課基準試案）について
備 考	オンラインでの参加も可能です。 但し視聴のみとし、質疑の際のご発言はできかねますことご了承ください。

※正式なご案内を御寺院宛送付いたしますので、案内状記載の締め切り期日までに参加申込をお願い致します。

～説明動画配信 WEB サイト掲載動画のご案内～

- 説明動画 「賦課基準の見直しにかかる総局試案（賦課基準試案）について」
桂正道（寺院活動支援部長<一般寺院担当>）
- 研修会動画 「住職と代表役員の二刀流をめざしませんかー宗教法人の活動のポイントー」
大澤広嗣氏（文化庁宗務課専門職）

「寺院の会計と税務」

矢部 恭章氏（税理士法人ゆびすい京都支店長・宗派顧問税理士）

配信期間： 7月1日9:00～ 9月30日17:00

【URL】 <https://hongwanji-kyoto.from.tv/>

右のQRコードよりアクセスいただき、
参加者情報をご登録のうえ、各動画をご視聴ください。



編集後記

町内にいくつかあるコミュニティセンター（老人集

会所）が、維持困難となり解体することになった。この集会所には、寄贈された大型の仏壇があり、御本尊をうちのお寺であずかることになった。さまざまな意見はあったようだが、遷座法要をさせていただいた▲法要が終わり、後片付けをしながら、お仏壇に手をあわせ、「申し訳ないことです。ありがとうございます。またお寺のほうにお礼をさせてもらいに行きます」と言葉をかける方がおられた▲集会所を解体するにあたり、今後はお寺の本堂を使わせてほしいと依頼があった。今後の地域のコミュニティの場としてお寺を使いたいと言ってくれたことは有り難いと思った（IK）

常例法座

（毎月11日）

出講者（敬称略）

7月 「安心と報酬」	福山市神辺町 光行寺 苅屋 光影
8月 「お聞かせにあずかるとは」	尾道市御調町 金剛寺 金岡 恒宣
9月 「ほとけさまの願い」	府中市中須町 西法寺 亀山 照枝